

5.5 日影

5.5.1 工事の完了後

(1) 調査事項

調査事項は、表5.5-1に示すとおりとします。

表5.5-1 日影における調査事項

区 分	調査事項
ア 予測した事項	計画道路の橋梁構造の存在による日影の状況の変化の程度
イ 予測条件の状況	事業計画（橋梁の位置、構造等）
ウ 環境保全のための措置の実施状況	【予測に反映しなかった措置】 ・橋梁構造周辺の施設への影響を低減するため、橋梁構造に落下物防止柵を設置する場合は、可能な限り日影の影響を低減するように配慮します。

(2) 調査地域

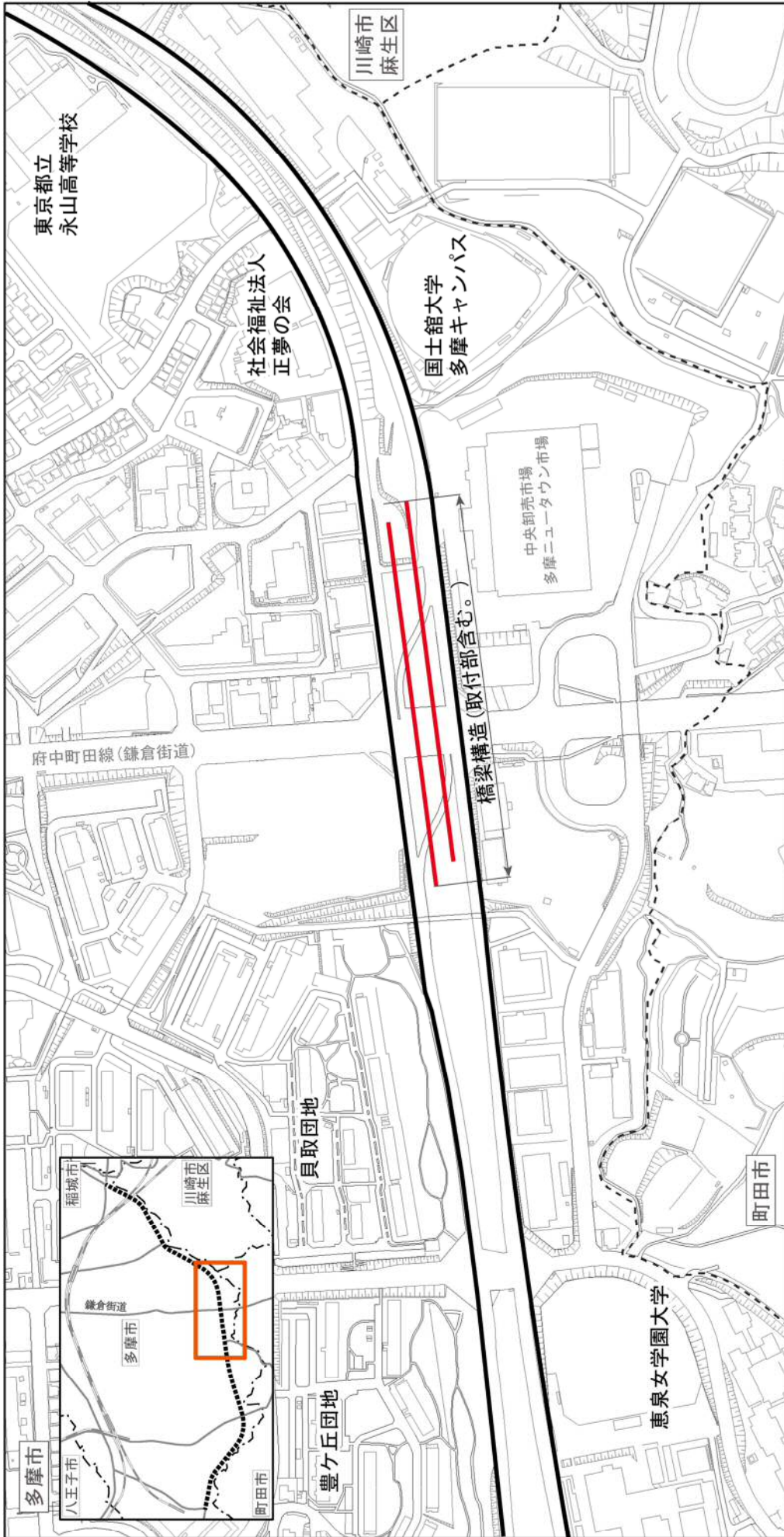
調査地域は、計画道路の橋梁構造及びその北側周辺の地域とします。

(3) 調査手法

調査手法は、表5.5-2に示すとおりとします。

表5.5-2 日影における調査手法

	区 分	調査方法
調査時点 及び 調査期間	ア 予測した事項	計画道路の橋梁構造完成後の冬至日
	イ 予測条件の状況	真太陽時による午前8時から午後4時
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	計画道路の橋梁構造完成後とします。
調査地点	ア 予測した事項	計画道路の橋梁構造及びその北側周辺地域
	イ 予測条件の状況	「ア 予測した事項」と同一地点とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「ア 予測した事項」と同一地点とします。
調査方法	ア 予測した事項	計画道路の橋梁構造の高さ、緯度、橋梁延長方向の向き等から、時刻別日影図及び等時間日影図を作成する方法とします。
	イ 予測条件の状況	関連資料の整理による方法とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	現地確認（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とします。



凡例
 計画道路敷地境界
 都県界・市界
 橋梁構造(取付部を含む。)

メートル
 0 50 100 200 1:5,000
 図5.5-1 橋梁構造範囲位置図